

## 今号の主な内容

### 【特集】平成25年度ふれあい学習事業・大分川河川環境学習会

#### 「見よう！知ろう！遊ぼう！大分川！！」

- 第1弾「大分川の上流の由布川峡谷に行こう！」…………… 1
- 第2弾「大分川の上流の男池に行こう！」…………… 2
- 第3弾「大分川の上流の金鱗湖に行こう！」…………… 3

### ゆふいん財団掲示板

【国際交流事業】

相互交流・ホストファミリーの募集について…………… 4

【発行日】2013年11月22日

【発行】公益財団法人人材育成ゆふいん財団

【発行人】溝口薫平

【編集責任者】霜野圭一

【編集】人材育成ゆふいん財団企画委員会

住所／湯布院町川上2863

TEL／85-4748 FAX／85-4759

E-mail：info@yufuin-zaidan.jp

H.P：http://www.yufuin-zaidan.jp

## 【特集】平成25年度 ふれあい学習事業

### 大分川河川環境学習会「見よう！知ろう！遊ぼう！大分川！！」

主催：人材育成ゆふいん財団 共催：由布市・環境課 後援：由布市教育委員会 協力：大分川漁業協同組合

今年から自然資源巡り  
バスツアーです！！



今年度のふれあい学習事業では、大分川を舞台にして、川に触れ、川遊びをしながら、川に親しむことを目的に、大分川河川環境学習会を行いました。大分川の上流である金鱗湖や男池、支流の由布川峡谷に行き、大分川につ

いて学びました。川遊びや釣り体験、水中生物の観察など、楽しく遊びながら大分川の自然環境について学びました。9月と10月、11月の計3回、今年から自然資源巡りのバスツアーを開催しました。

### 9月・第1弾「大分川の上流の由布川峡谷に行こう！」／平成25年9月23日（月／祝日・秋分の日）

大分川の支流、由布川にある由布川峡谷に行きました。その自然がおりなす神秘的な峡谷美は“東洋のチロル”とも呼ばれています。峡谷や景観がなぜできたのか…？

峡谷を流れる水の力は何か…？ そういった疑問・学習のねらいを持って、大人と一緒に川の中に入り、遊びながら歩いて学習をしていきました。



スタート地点の「猿渡」に到着。濡れて当たり前、水着と滑らない靴を準備。川を歩くことが今回の体験の目的の一つ。身をもって川の力を知るために歩き方のコツ、滑らないようにするための注意事項を確認していきました。

崖の深さは、最も深いところで40m。総延長は12km。崖の細くて急な階段を1列になって降りていきます。講師は陣屋の村歴史民俗資料館の館長 森 仁さん。由布川峡谷がどのようにできたのかを教えてくださいました。



由布川軽石流という他地域に例を見ない火山性の噴出物が堆積しているところを流水により侵食された由布川峡谷。谷をポリポリと触ってみます。その谷を切り開いて流れる川を大人のサポートを受けながら歩いていきます。

峡谷内には貴重な生物がたくさん生息しています。川の中に入って生物観察。しばらくすると小魚が皮膚にピタピタとくっついてきます。サワガニや小魚などをとり、飼育ケースに入れて観察してみました。